

一般質問通告書一覧（6月30日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(28番) 乾 浩之 (自民党奈良)</p>	<p><b>1 奈良モデルの推進について</b></p> <p>今後も奈良モデルを積極的に推進されていくものと思うが、広域連携による施設整備に対する支援について、知事の考えを伺いたい。</p> <p><b>2 奈良県西和医療センターの産科再開について</b></p> <p>今年4月に西和医療センターに産科が再開されたが、予定も含めて、分娩の取り扱い状況はどうか。また、西和医療センターでは、リスクの高い出産に関して、県立医科大学附属病院や奈良県総合医療センターと具体的にどのような連携体制を取っているのか伺いたい。</p> <p><b>3 馬見丘陵公園の魅力アップと活用について</b></p> <p>馬見丘陵公園のさらなる魅力アップが、中和地域の活性化や奈良県をもっと元気にすることに役立つと考えるが、馬見丘陵公園における取組について、中長期的な観点から、どのように考えているのか。</p> <p><b>4 県内の建設業とその関連産業の振興について</b></p> <p>県内の建設業とその関連産業の振興を図るため、入札制度の評価項目に地域の担い手の育成・確保などの観点を加えること、県内産建設資材の活用を図る企業に対して何らかのポイントを与えること及び、県内で行われる国の工事について下請企業に県内本店企業を活用するよう国に対して働きかけることを提案するがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。



質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(31番) 和田 恵治 (創生奈良)</p>	<p><b>1 奈良県の経済構造改革の推進について</b></p> <p>(1) 本格的に着手された経済の構造改革については、成果を出すために息の長い取組が必要と考えられるが、今後、どのような経済指標に着目して取り組もうとされているのか、そして具体的な取組を進めるにあたっては、本県の経済構造を踏まえた「奈良らしい」取組が必要であると考えますが、どのように取り組まれているのか、合わせて伺いたい。</p> <p>(2) 新規の有望な事業者や優良な小規模事業者の方々がさらに事業拡大をめざして、資金を調達しようとする際に、事前の金融機関の審査等において、制度融資を受けることが難しい場合があるが、このような状況を改善する方法をどのように考えているのか。</p> <p>(3) 消費税増税のため未だに回復していない個人消費の喚起について、プレミアム商品券の発行による効果が期待される場所であるが、そのことを踏まえた上で、効果がその後も持続するための対策がさらに必要と思うが如何か。</p> <p><b>2 生活困窮者自立支援制度の具体化について</b></p> <p>本年4月からスタートした生活困窮者自立支援制度は、これ以上生活困窮者を増やさないため、非常に重要な制度であると考えている。生活困窮者自立支援制度がスタートして2ヶ月余りが経過したが、この制度を実効あるものとするため、必要な人材の確保・育成を含めどのように取り組もうとされているのか伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(31番) 和田 恵治 (創生奈良)</p>	<p><b>3 奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例について</b></p> <p>県としてこの条例で強調したい点は何であるのか。そして、条例に定める基本理念に則り、第4条の「障害を理由とする差別の解消等に関する施策を総合的かつ計画的に実施する」という県の責務を、今後、どのように果たしているのか。</p> <p>また、社会的障壁の除去の実施にあたっての負担が過重であるかないかの判断や相談体制の構築等が重要な課題と思われるが、この条例の効果的な運用について、どのように取り組もうとされているのか。</p> <p><b>4 なら食と農の魅力創造国際大学校として、新たに開設するフードクリエイティブ学科の開設準備状況について</b></p> <p>新たに開設するNAFICフードクリエイティブ学科の学生募集や教員の確保など、開設の準備は現在どのようになっているか。</p> <p>また、実践オーベルジュ棟の運営コンセプトや料金設定などはどのようになっているのか。</p> <p><b>5 菜の花プロジェクトへの支援について</b></p>	<p>知 事</p> <p>農 林 部 長</p> <p>【 要 望 】</p>
 <p>(30番) 宮本 次郎 (日本共産党)</p>	<p><b>1 高級ホテルを核とした「まちづくり」事業について</b></p> <p>(1) 高級ホテルを核とした「まちづくり」に巨額の税金が支出されることについて、県民的な合意は到底得られないと考えるがどうか。また、これまでの7年間に、県営プールを一方的に取り壊し、数度にわたって計画を塗り替えるなど、8億円以上費やしてきたことへの総括が必要と考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p>

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(30番) 宮本 次郎 (日本共産党)</p>	<p>(2) 「まちづくり」の推進にあたっては、地元業者や商店街との連携、あるいは、県民の意見を取り入れた計画策定が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 奈良の魅力を輝かせ、発信する取組を進めることで、宿泊観光客を増やすことができると考えるがどうか。</p> <p><b>2 東アジア研究レポートとユーラシア研究について</b></p> <p>(1) 巨費を投じて冊子を作成したことは、県民にとってどのような意味があるのか。</p> <p>(2) 今年度から県立大学内に「ユーラシア研究センター準備室」を立ち上げた狙いは何か。</p> <p><b>3 平城宮跡の保存と管理について</b></p> <p>(1) 平城宮跡の保全と整備にあたり、建造物については重複を避け、テーマを明白にすることが必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 早急に保存管理計画を策定するために、住民の代表や外部有識者を交えた策定委員会を立ち上げるなどが必要と考えるがどうか。</p> <p><b>4 信貴山城をはじめとする中世城郭跡の保存と整備について</b></p> <p>中世の城郭など、文化財の保存や活用に対する市町村や地域住民の取組をどのように支援するのか。</p>	<p>知 事</p> <p>まちづくり推進 局 長</p> <p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(30番) 宮本 次郎 (日本共産党)</p>	<p><b>5 コンビニエンスストアをめぐる問題について</b></p> <p>(1) コンビニエンスストア出店に対して、適切なルールが必要と考えるがどうか。また、フランチャイズにおける弱者保護を目的とした法制定が必要であり、政府に求めるべきではないか。</p> <p>(2) 県庁内のコンビニエンスストアは職員の福利厚生施設なので、市街化調整区域における出店ルールにあてはまらないと県は主張しているが、閉庁日の営業、酒類や土産物の販売をどう説明するのか。</p> <p><b>6 警察官による不祥事を繰り返さないための民主的改革について</b></p> <p>今回の警察官による不祥事を受け、改めて警察組織の民主的な構造改革が必要と考えるがどうか。</p>	<p>産業・雇用振興 部 長</p> <p>まちづくり推進 局 長</p> <p>警察本部長</p>

※ 質問項目及び質問要旨は変更になることがあります。